

# 社会起業家DVDに

## 「公志園」参加者の熱意収録

医療や教育などの社会的課題をビジネスで解決しようとする「社会起業家」の姿をDVDにまとめ、全国の「TSUTAYA A」で貸し出し、学校や団体には無償で配る。

そんな取り組みの準備を経営者や労働運動家、NPO代表らが進めている。「共感した人たち」に、課題の解決に立ち上がったほしい」という思いを込めて

いる。

DVDに収められるのは、「社会イノベーター公志園」。高校野球の「甲子園」をもじったコンテストで昨夏から始まり、1月に決勝大会があった。各地で課題解決に挑む起業家を応援し、地域を活性化するイノベーター(変革者)を育てる狙いで開かれた。DVDには、各地の予選など

## TSUTAYAで貸し出しへ



をくぐり抜けた16人の起業家が登壇。応援してくれる企業経営者らの助言を受けながら事業プランを練り上げ、決勝大会で熱意を披露するまでの姿を描く。大会では、約750人の来場者が「誰に最も共感したか」を基準に投票で優勝者を選んだ。優勝したのは、社会的に孤立

て活子が准用の本養必め出よた が件よ

するお年寄りをなくそうと活動する医師の武藤真祐さん(39)の写真。訪問医療で、一人で暮らす大勢のお年寄りに出会ったことをきっかけに大学病院を辞めた。24時間態勢の在宅医療専門クリニックを開き、金融や法律の専門家、地域の学校とも連携しながら地域づくりを進める。宮内庁待医も務めた武藤さんは、「安心して老いることができる仕組みづくりには、人生をかけた」と話す。

このほかに、障害のある子どもの居場所づくりに取り組むNPOの代表や、500円で健康

診断を受けられるサービスを提供する会社をつくらった元看護師、真つ暗闇の世界を視覚障害者の案内で体験するイベントを開くNPO職員らの様子も収録している。

公志園の実行委員長を務めた武田薬品工業の長谷川閑史社長は、「イノベーターに共感した人が応援し、志の波紋が広がることで、課題が解決に向かう」と期待する。

DVDの作成費用を募っている。詳細は、<http://2010.koshien-net.jp/>。

(小室浩幸)